

| | |
|---|--|
| 番 号 | 元請願第 5 号 (厚生委員会付託) |
| 受理年月日 | 令和元年12月16日 |
| 件 名 | 国民健康保険税の負担軽減を求める請願について |
| 提 出 者 | 三鷹市所在 三鷹社会保障推進協議会 会長 三瓶 和義 ほか 1,531人 |
| 紹 介 議 員 | 栗原けんじ |
| 要 旨 | |
| <p>[趣旨]</p> <p>この5月、新しい時代を迎え、少しでも希望の持てる社会へと変化を期待した、たくさんの声がありました。</p> <p>ところがその意に反し、10月からの消費税増税に加え、国保税大幅値上げの動きがあり、市民の暮らしは先細りと閉塞感でいっぱいです。この苦境を何とか少しでも打開できますよう、切に願っております。</p> <p>特に、18歳までの、子どもへの負担軽減について、その実施が、自治体に広がっていますが、三鷹市においても、その道を歩んでほしいと願っています。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 国保の被保険者は所得のない方や低所得の方々が多数おられます。現状の課税額でも極めて厳しいのが暮らしの実態です。そこへ大幅値上げ課税となれば、余りに苛酷で、最低限の暮らしさえ、危うくなります。どうか大幅な値上げはやめてください。</p> <p>2 18歳までの、子どもへの課税はやめてください。</p> | |